

令和2年度第1回倉吉市総合教育会議 会議録

- 1 日 時 令和2年5月27日(水)午後1時30分
- 2 場 所 市民応接室
- 3 出席者 石田市長
小椋教育長
福井委員 田民委員
高橋委員 西田委員

会 議 の 経 過

- 1 開 会 午後1時30分

2 市長あいさつ

今日は第1回の総合教育会議ということで、委員の皆さんといろいろ意見交換をさせていただき時間を作っていただきありがとうございます。委員の皆さんにはコロナのまっただ中に子どもたちの教育の確保に、非常に制約の多い中で大変ご尽力いただいております。心から敬意を表したいと思います。また国のレベルではコロナに関連して、9月入学という新しい議論がなされております。本当に唐突な提案というか、議論になっているわけですが、非常に教育にとってみると重大な提案でありますので、軽々に判断すべきことではないだろうと思っております。やはりメリット・デメリットについて時間をかけてしっかり国民的議論の中で決めていくべきものではないかと思っております。あまり軽率な判断をすべきではないということを、我々もしっかりと心に留めながら、この議論を進めていくべきではないかと思っております。今日は教育委員会の方でいろいろと議題を準備していただいておりますので、有意義な意見交換が出来るという風に思っております。どうぞよろしく願いいたします。

3 教育長あいさつ

市長におかれましては、非常に貴重な時間を総合教育会議に対して時間を確保していただきまして誠にありがとうございます。それから教育委員さん方、毎回お世話になっております。ありがとうございます。年に2回の総合教育会議でございますので、先ほど市長からありましたように、いろいろご意見をいただく中で、市長にもお気持ちが伝わればと思います。また次の策を立てていくことに繋がるようにしたいとも思います。どうぞよろしく願いし

ます。

4 報告事項

(1) 令和元年度倉吉市教育行政の点検及び評価について

(事務局長資料に沿って説明)

5 協議事項

(1) 令和2年度倉吉市教育委員会の重点施策に基づく実施計画について

(各課・館・所長資料に沿って説明)

市長 統廃合について、できるだけ結果が出てくるような取り組みをぜひお願いしたいと思います。大変だとは思いますがよろしくお願いします。それからこの学科学力向上の異種校経験者というのはどういうものですか。

学校教育課長 各研修会の中で設けています。中学校経験者の先生が今小学校の管理職になっていきますので、講師としてきていただき、小学校現場に就かれて、中学校現場で改善をした方がいいというご意見をいただければと考えております。学力もそうですけど不登校の所に関しましては、中1ギャップで、人数が3倍に増えております。その原因はやはりこの両方を務められた方ではないと分かってこない、見えてこないと思いますので、そういった所を各研修会で話をしていただいて、取り組みの改善に活かしていきたいという風に考えています。

市長 特別な学校という意味ではなくて中学校という意味ですか。

学校教育課長 そうです。

市長 いろいろな経験を活かしていかないと、なかなか（不登校は）減らないと思います。また後でゆっくり聞きます。

(2) 第3期教育振興基本計画骨子について

(教育総務課長 資料に沿って説明)

委員 教育委員会の会議でもお話ししたかも知れませんが、第3期計画の中に、教育総務課、学校教育課、博物館、文化財課、図書館、給食センター、それぞれが単独で事業を投じるのではなくて、いろいろな課が知恵を出し合ってソフトの充実をする。そして健康福祉部、子ども家庭課といった所もしっかりとコラボして、ふるさと学習なら、例えば発掘に毎年6年生が行くとか、発掘に合わせて図書館では倉吉の発掘現場の写真を飾るとかの工夫があればと思います。社会の勉強にもなるでしょうし、いろんな学習に繋がると思うので、ぜひそういったことを念頭に組み立てをお願いしたいと思います。

教育長 今言われたことは非常に大事だと思っていて、資料左ページの現在の教育振興基本計画の体系は、本当は分かりやすいです。まず学校教育と社会教育

に大きく分けられていて、それぞれの施策がどこの課が担当するかという体系になっているので、非常に分かりやすいとは思っています。今回の第3期に向けては目標をまず定めようと。目標を五つ作って、委員がおっしゃるようにそこに関係する課の施策が横に並んでいくという考え方で作っていきたいと思っています。主要施策の所に書かれていることは、一つの課ではなくて場合によっては3つくらいの課の名前が並ぶというような形になっていくようにしたいと思っています。ありがとうございます。

(3) 中部地区の高校進学状況について

非公開

(4) いじめ・不登校問題について

非公開

(5) 新型コロナウイルス感染症について

(学校教育課長資料に沿って説明)

教育長 今日午前中に小中の校長会がありました。その時に5月22日付けで文部科学省から、新しい学校の生活様式というものが見られていますので、そのことを伝えて、また何らかの指示をマニュアルに追加して配らないといけないかと思っております。それからもう一つ、今学校教養育課長が説明しました修学旅行の件ですけれども、ここに書かれている日程で宿もバスも確保も出来ているんですが、状況によっては変更あるいは中止になる可能性もあります。キャンセル料なしに出来るのは一月前までだそうです。ですからこの日付の一月前には何らかの判断をしなければならないということを指示しておきました。修学旅行に行かせたいんですけど、かなわない可能性もありませんというような現状です。

市長 バスですかこれは。

教育長 バスです。

市長 3密ではないですか。

教育長 小学校などは複数の学校が一つになって、安くするために一緒に出かけます。

市長 行き先は良いと思いますが。

委員 クラスや学年で例えば同じ人間が2泊3日で同じ行動を取って、他者と接触しなければ、3密でもある程度は良いのかなと思うんですが、そこに県外の者が入ってきたりするとリスクが上がるのではないかと思います。

教育長 この間小学校の校長先生とそのことについて話したんですけど、もうどこ

にも行かなくて、行く場所を貸し切り、例えば広島の平和記念館をほぼ貸し切りみたいにして入らせてもらって帰ってくる。それだったら泊まらなくても出来るという話もありました。ちょっとやり方を工夫しないといけないですが、何とか実施出来る方法を考えたいと思います。

市長 同じ時期に修学旅行が集いますね。

教育長 行き先の状況と、倉吉の感染の状況によっては計画がその通りにはならないと思います。

市長 事情が許せば実施したいと思います。

委 員 このコロナがあって今子どもたちが学校に行っていますけれども、学校の授業の席順とか、そういうのって配慮はされているのかちょっと聞いてみたいなと思います。

学校教育課長 席の間隔を開けるというようなことを工夫をするよう指示しています。ただ学級によっては人数の多いところがございます。例で言いますと東中は生徒の人数が多い学年があります。そういった学年につきましては多目的ホールを使って隣の生徒との感覚を開けて授業をするようにというような指示をしております。

委 員 (それでも) グループ討議とかよく今までやっていますので、そういうのもやっぱり配慮したりとか。給食時間とかもですか。

学校教育課長 給食時間も対面にならないように全員が一つの方向を向いて食べるような指示もマニュアルに記載しておりますし、グループ学習についても控えるようにというようなことも記載しております。徐々に緩和になって来ておりますので、今日であったら2m離れていたらマスクは必要ないみたいなこともできておりましたので、その都度県の指示、国の指示に従いながら対応するように学校に伝えております。

委 員 はい。ありがとうございます。

教育長 市長からご心配をいただきました、子どもたちの精神的な面の心配ですけど、今のところは特にこういうことがあって困ったという報告はありません。今朝の校長会ででもう一回確認しましたが、現状はそういう症状は出てきていないということです。ただ表に出ずに心の中に持っている可能性もありますので、引き続き子ども達の様子はよく見てくださいということを伝えていきます。

市長 うちの場合は比較的早い段階で学校が始まりましたから良かったと思います。

6 その他

委 員 ネットワーク環境整備はどういった進捗状況か教えてください。

教育総務課長 ネットワークとしてWi-Fiを各教室に整備ということで、これから向かっていくこととなります。これから発注するわけですが、予定としては

何とか夏休みの期間中を活用しながら、業務を行っていきたいと思っています。

委員 タブレットはどうですか。

教育総務課長 タブレットにつきましては今回の臨時議会で承認をいただき、資材は手配の方を考えております。とにかく早い段階で確保していきたいと思っております。

教育長 使えそうになるのは早くても2学期くらいになりそうです。物があるかどうかにも気になっています。

7 閉会 午後2時43分 終了